



2026年9月期 第3四半期決算説明資料

株式会社パルマ
(東証スタンダード・名証メイン：3461)

2026年8月10日

目次

第3四半期 業績ハイライト	-----	3
各事業の状況	-----	6
通期業績目標	-----	13
会社概要・事業概要	-----	19

第3四半期 業績ハイライト

売上高

16.3億円

前年同期比+2.5%

営業利益

110百万円

前年同期比+72.7%

事業KPI

BPOサービス受託残高

14.2万件

前期末比+5.1%

経常利益

147百万円

前年同期比+47.1%

累計純利益

94百万円

前年同期比+50.8%

第3四半期 損益計算書

堅調なセルフストレージの利用動向と賃貸事業の収支改善により前年同期比で増収増益

(単位：百万円)	2026年9月期 第3四半期	YoY増減率 (%)	2025年9月期 第3四半期
売上高	1,633	+2.5	1,593
営業利益	110	+72.7	64
経常利益	147	+47.1	100
四半期純利益	94	+50.8	62
※ 1株あたり純利益 (円)	14.00	—	9.28

第3四半期 貸借対照表

2025年 9月末

流動資産	負債
3,552	1,370
固定資産	純資産
239	2,420



2026年 6月末

流動資産	負債
3,594	1,408
固定資産	純資産
247	2,434

主要勘定科目の増減
(前期末比・百万円)

<資産>

現金及び預金	△	294
棚卸資産	+	367
求償債権	+	116

<負債>

有利子負債	+	96
-------	---	----

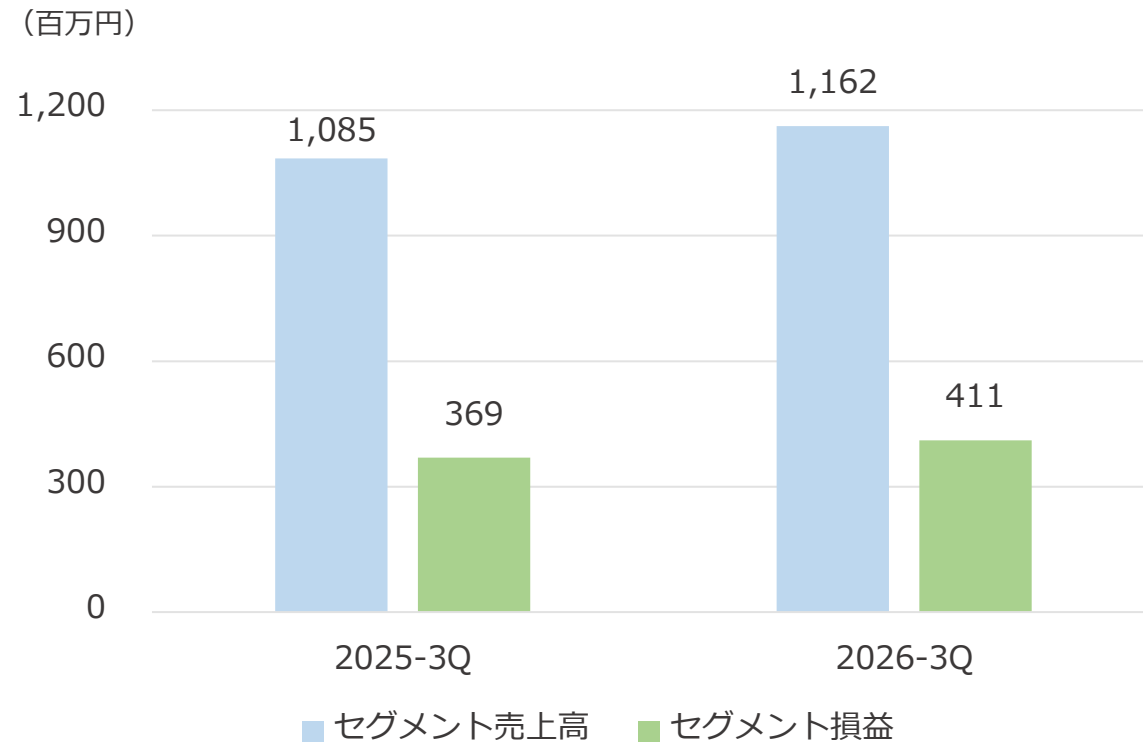
- ・ 屋内型施設の竣工や投資用不動産の取得により、棚卸資産と有利子負債が増加



各事業の状況

BS（ビジネスソリューションサービス）：業績・経営指標の推移

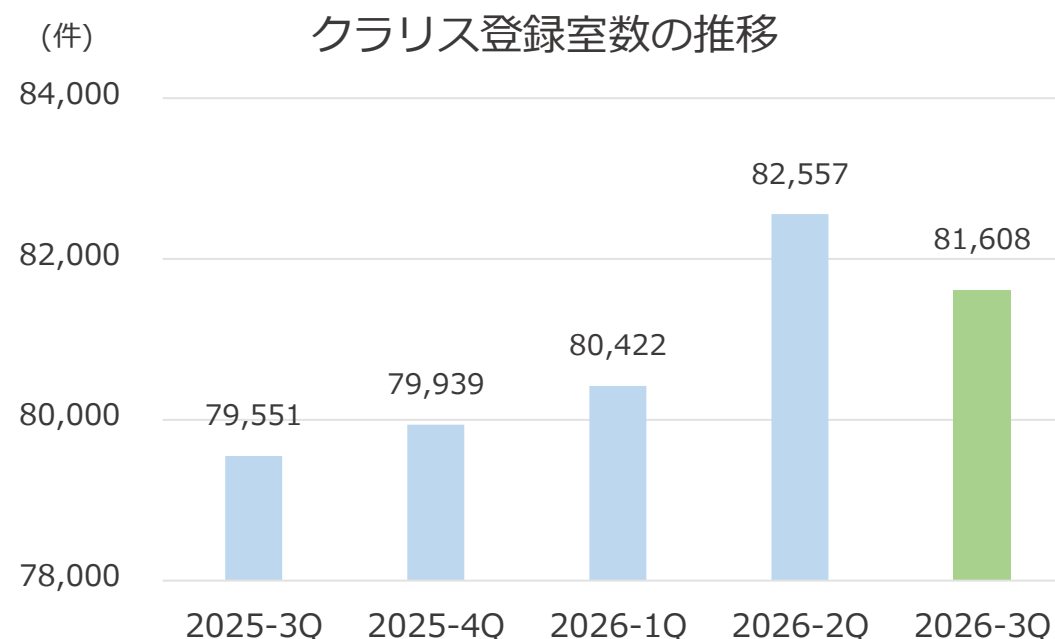
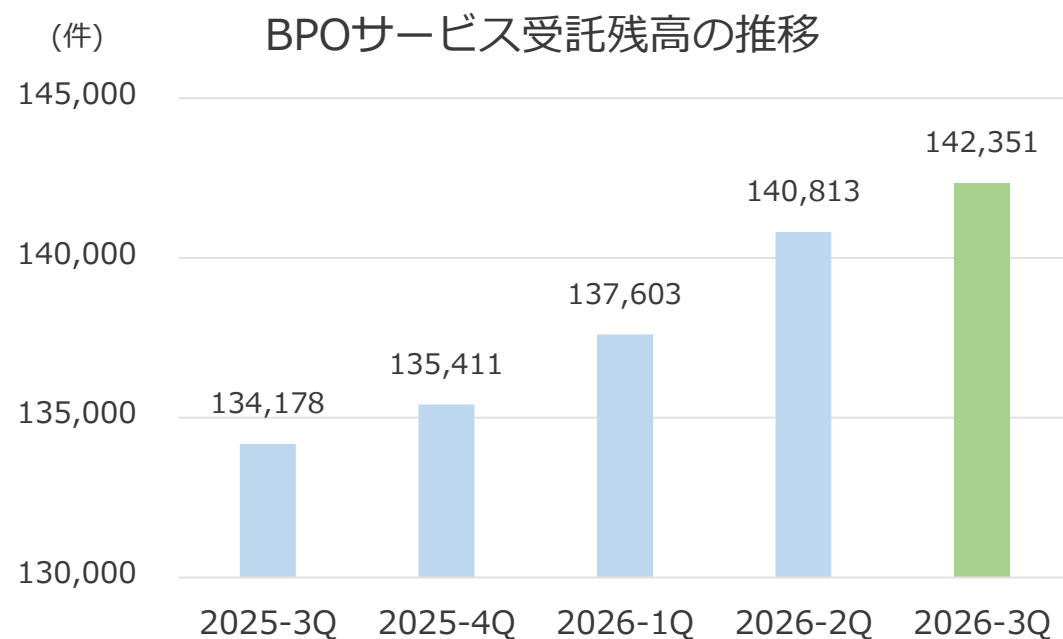
- BPOサービスの受託拡大を背景に、売上高・セグメント利益ともに前年同期を上回る
- 大手事業者への提供拡大や周辺領域への展開により、顧客基盤の拡張が進展



2026年9月期 重点戦略

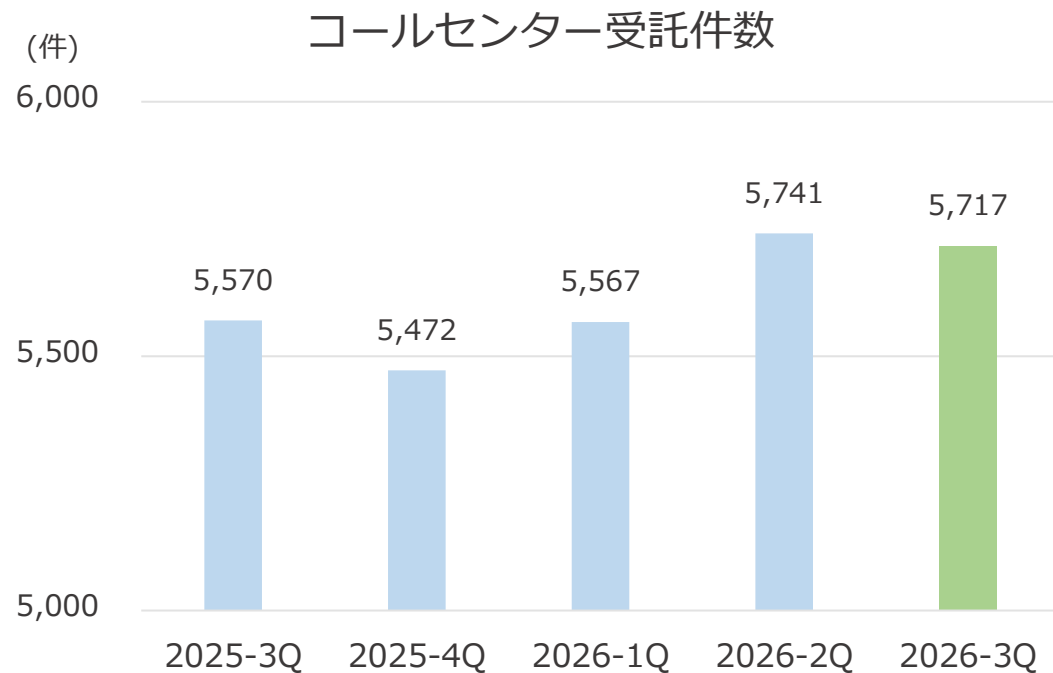
- ① BPOサービスの受託残高の増加
- ② 「クラリス」登録室数の増加
- ③ コールセンター受託件数の増加
- ④ 既存事業の拡販・新規事業の展開

BS（ビジネスソリューションサービス）：KPI等の推移 ①



- BPOサービス受託残高は、新規導入と既存顧客への提供拡大により過去最高を更新
- クラリス登録室数は一時的に減少したものの、前年同期を上回る水準を維持

BS（ビジネスソリューションサービス）：KPI等の推移 ②



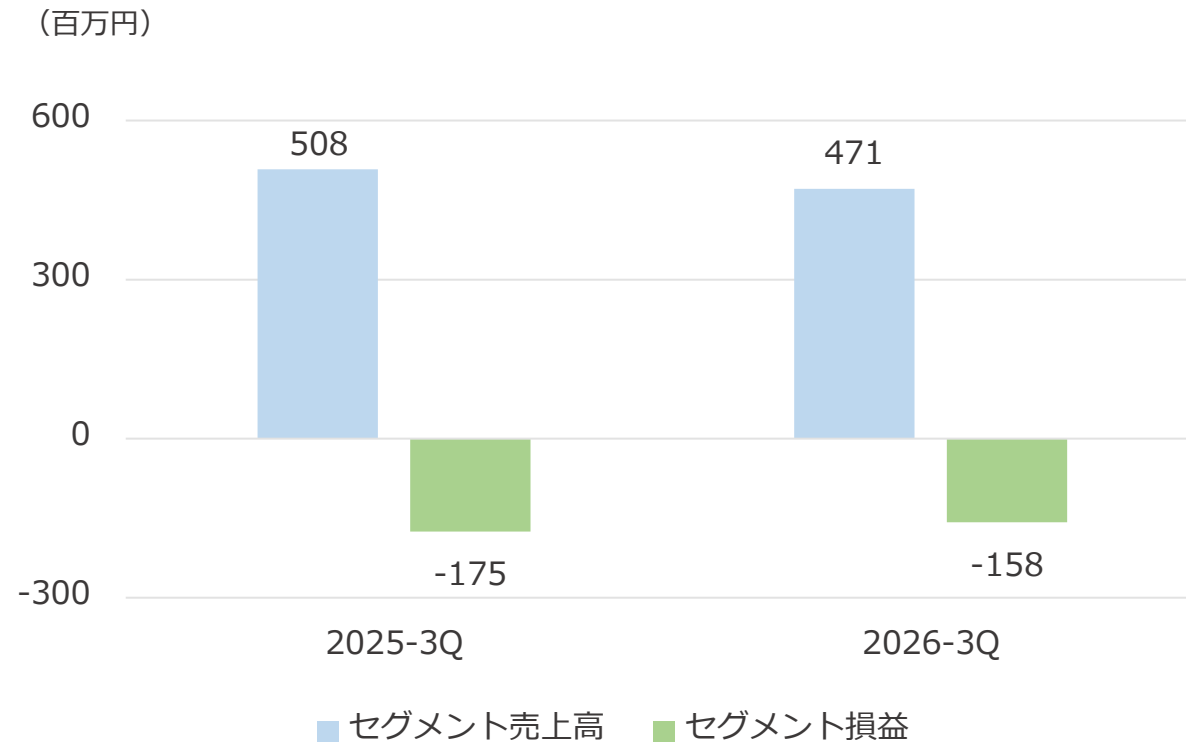
収集運搬・解体の案件対応を実施
今後の拡大を視野に事業を推進



- コールセンター受託件数は安定した水準を維持
- 収集運搬・解体案件への対応を通じ、周辺サービスにおける実績とノウハウを蓄積

TKS（ターンキーソリューションサービス）：業績・経営指標の推移

- ・ 賃貸事業の収支改善が継続し、セグメント損失は前年同期から縮小
- ・ 竣工・取得物件の売却活動を進め、当期中の収益化と資金回収を目指す



2026年9月期 運営方針

- ① 一棟屋内型
 - ・ 進行案件を優先、新規投資は慎重に判断
- ② 屋外コンテナ型
 - ・ 価値向上後の売却を基本方針とする
- ③ 遊休不動産の有効活用
 - ・ 実績を踏まえ、全国展開を推進
- ④ 賃貸事業
 - ・ 広告手法の改善を中心に、黒字化を目指す

TKS（ターンキーソリューションサービス）：事業進捗と運営状況

一棟屋内型施設

- 2026年3月に竣工した2物件について、当期中の売却を目標に営業活動を推進
- 新規プロジェクトは中長期的な収益性を精査し、案件の選別を継続

屋外コンテナ型施設

- JBサステナブルとの業務提携により、未利用スペースを活用した系統用蓄電池による施設価値の向上

投資用不動産

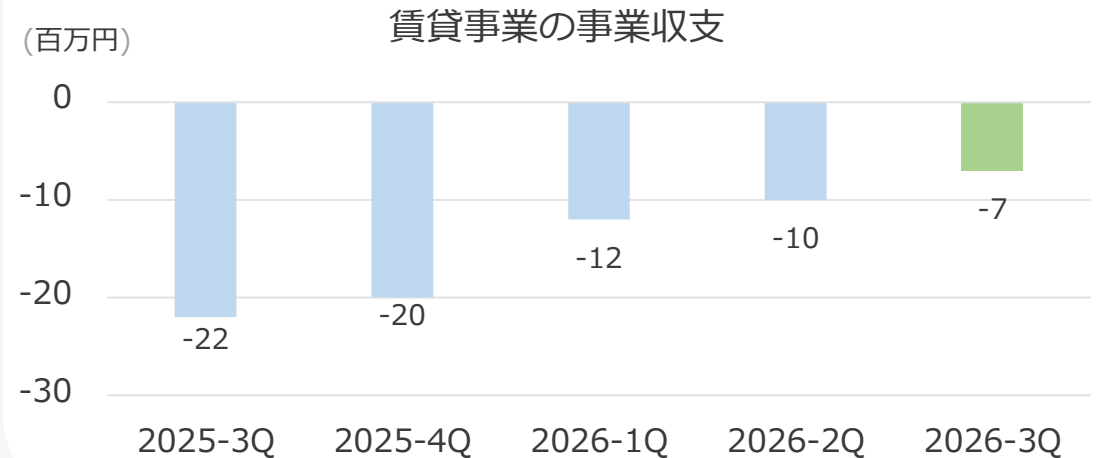
- 埼玉県鴻巣市にて投資用不動産を取得
当期中に、物件価値向上を通じた売却を推進

遊休不動産の有効活用

- 関東圏内において、遊休地にコンテナの販売・設置を実施

賃貸事業

- 稼働率向上に伴い、事業収支が改善



TKS（ターンキーソリューションサービス）：日本郵便との取り組み

2026年4月に「福岡県・長者原郵便局」 ・ 「埼玉県・白岡郵便局」の新規出店契約を締結
両施設とも2027年7月に開業

出店一覧		
施設名	住所	開業
白岡郵便局（●）	埼玉県白岡市千駄野941-1	2026年7月
長者原郵便局（●）	福岡県糟屋郡粕屋町長者原東2-2-1	2026年7月
八幡西郵便局（●）	福岡県北九州市八幡西区東王子町3-1	2024年3月
宇都宮南郵便局（●）	栃木県宇都宮市宮の内2-176-33	2025年3月
牧志郵便局（●）	沖縄県那覇市牧志3-13-19	2025年3月
札幌東郵便局（●）	北海道札幌市東区25条東16-1-13	2025年7月
松戸北郵便局（●）	千葉県松戸市小金原6-6-3	2025年7月





通期業績目標

通期業績目標と第3四半期実績



事業環境は概ね想定通りに推移しており、各事業における案件進捗も計画通り着実に進行している点を踏まえ、現時点では期初計画に基づく業績目標を据え置き

(単位：百万円)	2026年9月期 第3四半期	2025年9月期 第3四半期	2026年9月期 期初計画
売上高	1,633	1,593	—
営業利益	110	64	370

当社の業績はターンキーソリューション事業におけるセルフストレージ施設等の売買動向によっては収益が大きく変動する可能性があるため、当社の2026年9月期の経営目標である「業績目標」を指標としております

BS（ビジネスソリューションサービス）：運営方針

主力サービスの受託拡大を継続するとともに、
顧客基盤と業務ノウハウを活用したサービス領域の拡張を進める

【受託基盤のさらなる拡大】

- 大手事業者への提供拡大と既存顧客への追加提案により、BPOサービスの受託残高を積み上げる

【運営体制の効率化】

- 業務プロセスの標準化とDXを進め、安定的な受託拡大に対応できる体制を整備

【周辺市場への展開】

- レンタルオフィスや収納物整理関連サービスなど、既存機能を活用できる市場での事業展開を進める

TKS（ターンキーソリューションサービス）：運営方針

竣工・取得物件の売却による資金回収を最優先とし、
保有期間中の収益改善と資産価値向上を並行して進める

【竣工物件等の売却推進】

- 営業活動を着実に進め、当期中の売却と投下資金の回収を目指す

【保有資産の価値向上】

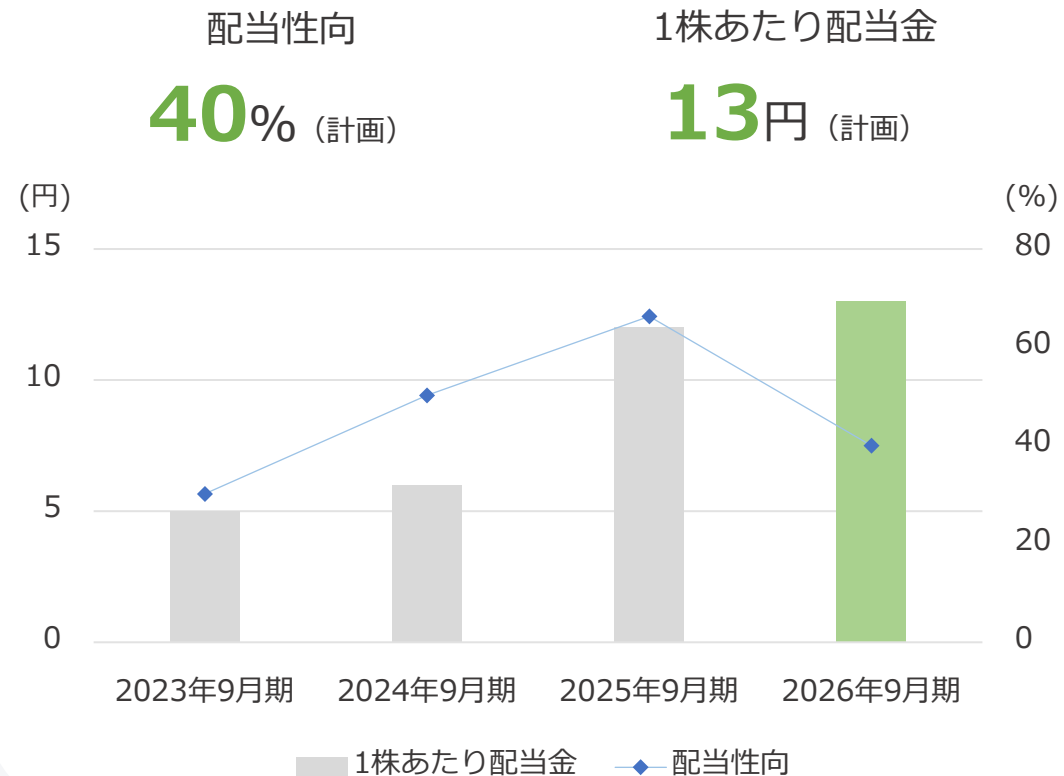
- 施設運営による稼働率・収益性の改善に加え、未利用スペースの活用可能性を検討

【賃貸事業の黒字化】

- 集客施策の改善を継続し、四半期ごとに縮小している損失の解消を目指す

株主還元方針

- 配当性向40%以上を目安に、持続的・安定的な増配を計画
- 2026年9月期も「QUOカード」による株主優待を実施予定



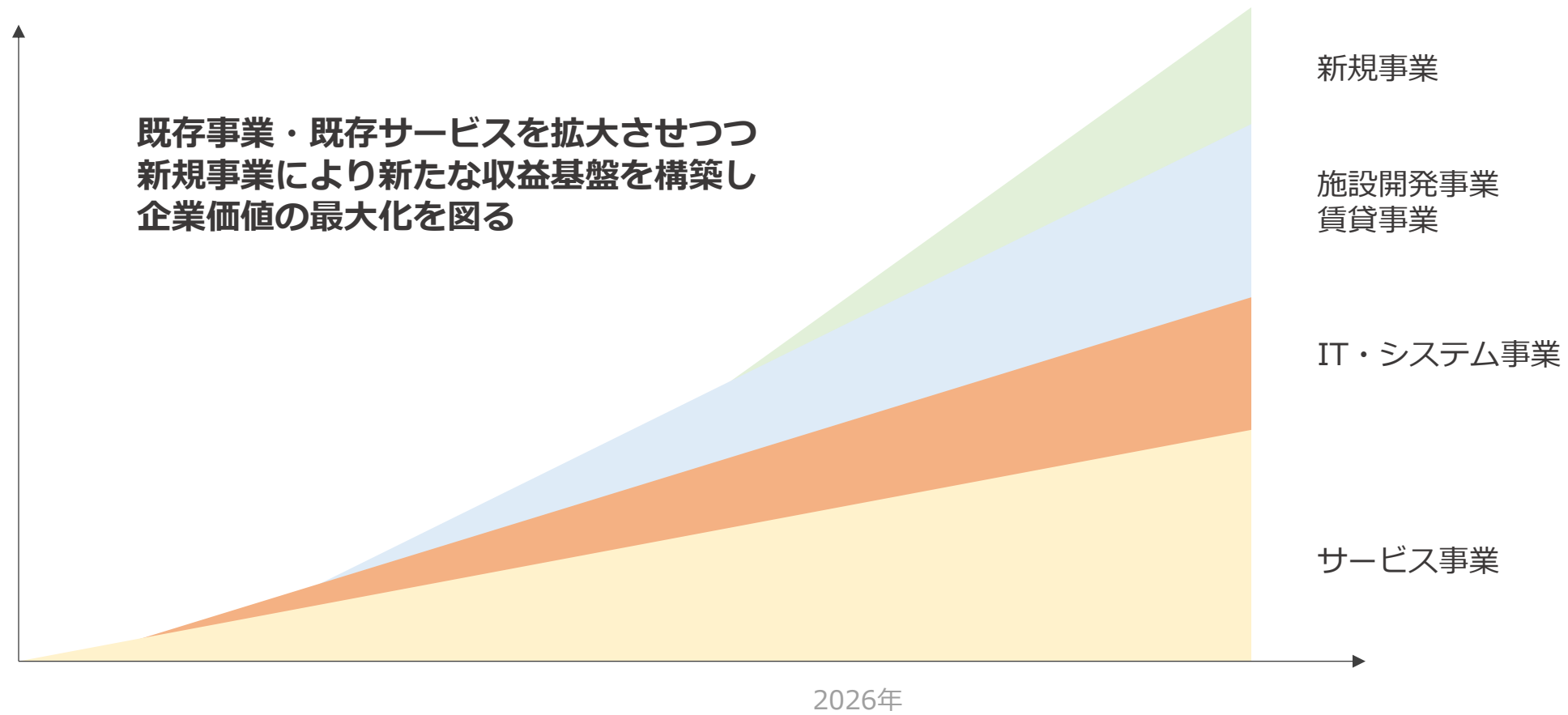
株主優待

保有株式数・保有期間に応じて進呈



保有株式数	保有期間	
	1年未満	1年超
100～999株	1,000円分	2,000円分
1,000株～	5,000円分	10,000円分

今後の成長シナリオ





会社概要・事業概要

会社概要



商号

株式会社パルマ

所在地

東京都千代田区麹町4-5-20 KSビル5階

資本金

600百万円（2026年6月末現在）

事業内容

セルフストレージ事業者へのBPOサービスの展開
セルフストレージ施設の開発・運営支援事業

役員

取締役会長	阿部 幸広
代表取締役社長	木村 純一
取締役	赤羽 秀行（管理部長） 上村卓也
社外取締役	榎 和志 斎藤 聡 吉松 こころ 後藤 信秀
社外監査役	大森 茂延（常勤） 輿水 英行 高塚 直子
執行役員	下村 隆将 石本 武

従業員数

45名（2026年6月末現在）

事業概要

ビジネスソリューションサービス

セルフストレージ事業に関するBPOサービス事業

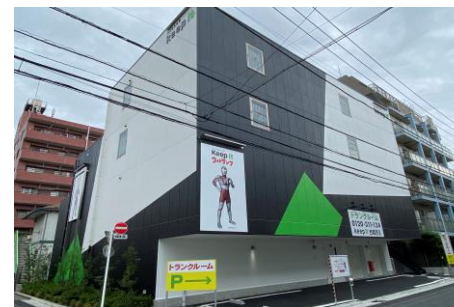
- 事業者に対するサービス
『運営の効率化・コスト削減・リスクヘッジ』
- 利用者に対するサービス
『手続きの迅速化・簡略化』



ターンキーソリューションサービス

セルフストレージ施設のデベロップ事業

- 屋内型の大型施設や、屋外型の中小規模施設を開発
- 事業者・投資家・事業法人・個人など、多様な顧客に
施設運営サービス付きで販売
- 遊休不動産の有効活用事業の展開



サービス系統図

セルフストレージ事業者・投資家



収納代行・入金管理
滞納保証
受付申込コールセンター
施設管理



API配信Web集客サービス
(クラギメ)
物件在庫管理システム
(クラリス)



ビジネスソリューションサービス

ターンキーソリューション
サービス



問合せ先・申込み受付
利用者審査
集金・決済手段提供



セルフストレージ利用者

パルマの強み



① 成長市場

現状のペースで上昇していくと
2030年には**1,100億円**以上の市場拡大が期待

② 業界のプラットフォーム

全国の過半を上回る事業者が当社サービスを導入
セルフストレージ業界**400社**以上にサービス提供



強い事業基盤

成長市場

ワンストップサービス

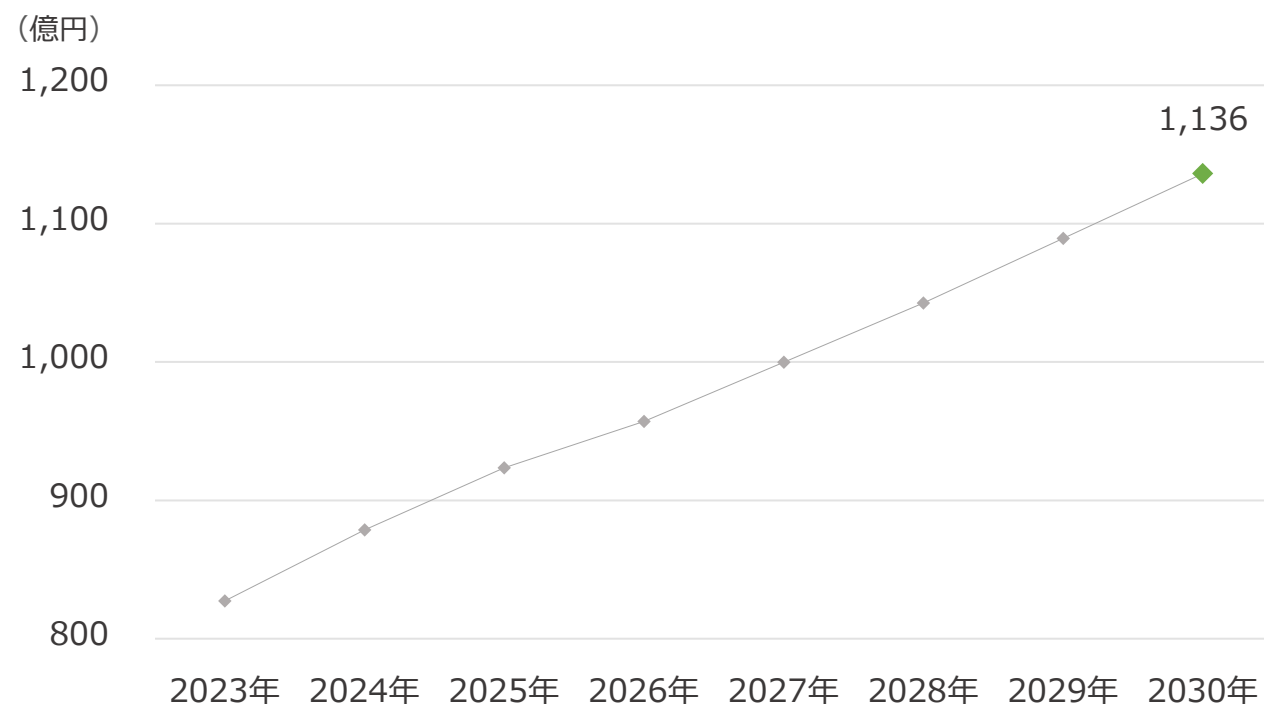
圧倒的なシェア

➡ **当社の事業基盤**

パルマの強み ～成長市場～

市場予測

2030年に1,100億円規模へ



出典：矢野経済研究所「2025年版 拡大する収納ビジネス市場の徹底調査」より中位予測を採用

需要拡大の背景



都市化・住居面積の縮小

収納の外部化ニーズが増加



在宅浸透・オフィスのコンパクト化

個人・法人の保管需要が拡大



EC拡大×ラストワンマイル

一時保管・小口物流の需要が増加

パルマの強み ～業界のプラットフォーム～

集客プラットフォーム「ニコニコトランク」

登録施設数

7,700施設超

登録室数

32万室超

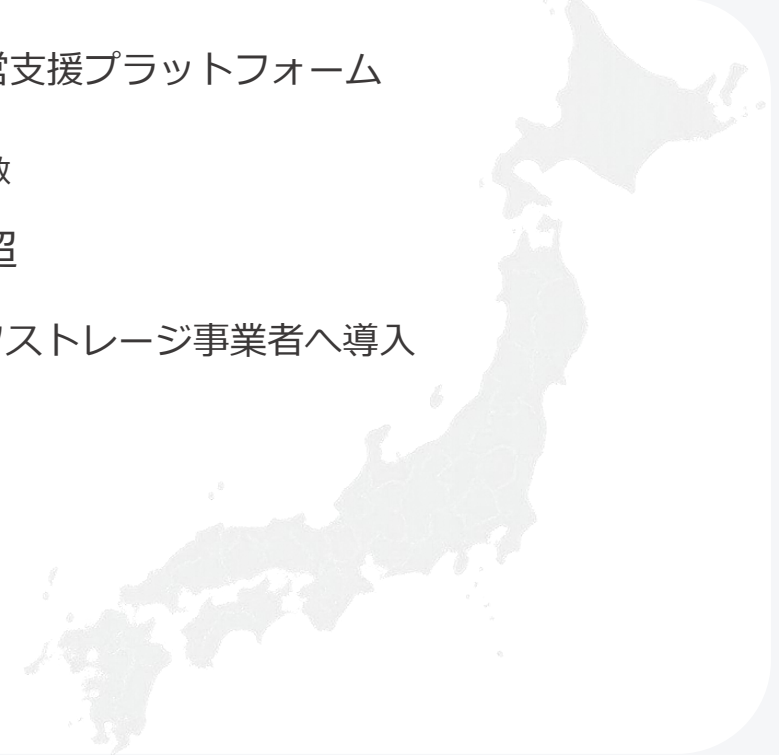


事業者向け運営支援プラットフォーム

導入事業者数

400社超

全国のセルフストレージ事業者へ導入



- 地域・運営規模・参入フェーズを問わず、最適な運営支援を提供
- セルフストレージ運営の相談先として定番ポジションを確立

お問い合わせ先

窓口 : 株式会社パルマ 管理部
E-mail : irinfo@palma.jp
URL : <https://www.palma.jp/>

本資料の取扱いについて

- 本資料に記載されている計画や見通し、戦略等は、本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。
- 当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考えられる情報を掲載しております。掲載データについては調査方法や調査時期等により結果が異なる可能性があります。本資料に含まれる当社以外の情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、妥当性について当社は何ら検証も行っておらず、またこれらを保証するものではありません。
- 次回の更新は11月中旬頃を予定しております。